

2、概要

1) 現場状況

当該木道は、2号池の野鳥観察や展望台へのルートとして村民や観光客に利用されてきたが、平成12年に竣工し16年経過し、木材の老朽化により利用者の安全のため平成27年に通行止めとなった。

大正池公園には年中を通して多くの野鳥が訪れるエリアがあり、バードウォッチング等を目的とした観光スポットでもある。

木製階段は、腐食菌の食害により柔らかくなり、蟻等による営巣、コケやツル類の寄生が見られ、今後階段の老朽化は早まり床材が容易に踏み抜ける状態なるのは時間の問題であり早急な改修と開通が望まれている。

2) 現況写真



NO. 2付近床板の腐食崩壊状況



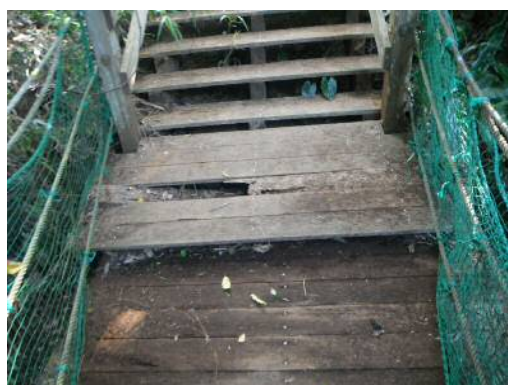
NO. 3+10.0付近渡り橋床板腐食崩壊状況



Bライン起点床板腐食崩壊状況



NO. 5付近階段踏み板腐食状況



NO. 2+17.0付近渡り橋昇降版腐食崩壊状況



IP#7付近床板腐食崩壊状況



柱及び手すりにはカビが定着



床にはコケが定着



柱及び手すりにはカビが定着



床にはコケの定着跡がある



手すりにカビ、床にコケが定着



浮き桟橋床板に樹木が寄生



踏み板のカラーコーン下にありの卵発見



踏み板のカラーコーン下にアリ



IP#1下付近の基礎に亀裂



IP#1下付近の基礎に亀裂



支柱かすがい部に亀裂



日当たりが良好でも亀裂あり



斜面地で基礎の移動



斜面地の洗掘で基礎の浮き上がり



素掘り水路の洗掘で基礎の浮き上がり



素掘り水路の洗掘で基礎の浮き上がり